

# 鉄人NEWS

THE TETSUJIN NEWS

株式会社東部がお届けするインフォメーション・レター

発行所 株式会社東部鉄人ニュース事務局  
神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4  
TEL.042-764-4128  
FAX.042-762-9593  
編集 鈴木明子  
<http://www.tobu21.co.jp>

Vol.101  
2019  
1月号

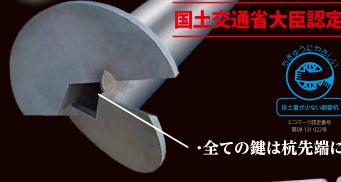
つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

社員一同  
本年も宜しくお願いいたします



## e-pile next

国土交通省大臣認定工法



・全ての鍵は杭先端にあり



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

### 公共土木・公共建築での活用拡大 国土交通省「NETIS」

・登録番号: KT-160071-A



・国土交通大臣認定  
TACP-0483 砂質地盤(礫質地盤含む)  
TACP-0484 粘土質地盤

・日本建築センター 基礎評定(引抜支持力)  
BCJ評定-FD0540-01 砂質地盤  
BCJ評定-FD0541-01 砂質地盤  
BCJ評定-FD0542-01 粘土質地盤

・日本環境協会  
エコマーク認定 08 131022号

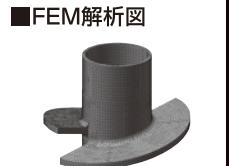
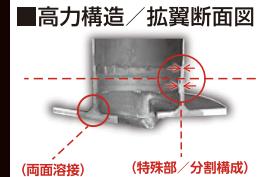
### ■ 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端擴翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

■ 貫入性の問題を… 「菱型穴」により解決しました。

■ 拡翼変形の問題を… 「特殊部」により解決しました。

■ コストの問題を… 「自社施工」により解決しました。



e-pile

検索

Tobu, 株式会社 東部

<http://e-pile.com>

#### ■ 本社

〒252-0134  
神奈川県相模原市緑区下九沢1509-5  
TEL.042-762-4739 FAX.042-762-8971

#### ■ 本店／経理室

〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1509-4  
TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593

#### ■ 東京営業所

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-1-2  
朝日生命幡ヶ谷ビル6階  
TEL.03-3376-0123 FAX.03-3376-0124

#### ■ 相模原機材センター

〒252-0101 神奈川県相模原市緑区町屋1-4-37  
TEL.042-851-2681 FAX.042-851-2682



## 日本赤十字社 北海道胆振東部地震災害義援金を受け付けています

平成30年9月6日に発生した北海道胆振地方中東部を震源とする最大震度7の地震により、北海道に大きな被害が出ました。

この災害で被災された方々を支援するため、日本赤十字社では下記のとおり義援金を受け付けております。

お寄せいただいた義援金は、北海道に設置された義援金配分委員会を通じ、全額を被災された皆様にお届けいたします。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願ひいたします。

### 支援期間・支援方法など 受付期間 平成30年9月11日(火)～平成31年3月31日(日)

※受領証の分割発行はいたしかねますのでご了承ください。

※義援金の受付期間が限定されていることから、クレジットカードでのご協力はお手続きから日赤の入金に時間がかかるため、受付をしておりません。

迅速に被災地へ義援金をお届けする必要があるため、ご理解とご協力を願っています。金融機関で振り込んだ際の振込票等の控えは、受領証の代わりとなります。

これらは、「免税証明書」として寄附金控除申請の際にご利用いただけます。

#### ゆうちょ銀行・郵便局

口座記号番号 00130-1-673591

口座加入者名

日赤平成30年北海道胆振東部地震災害義援金

#### 銀行振込

三井住友銀行 すずらん支店

三菱UFJ銀行 やまびこ支店

みずほ銀行 クヌギ支店

口座名義はいずれも「日本赤十字社(ニホンセキキュウジシャ)」

普通 2787533

普通 2105541

普通 0620413

※ご利用の金融機関によっては、振込手数料が別途かかる場合があります。

※お振込みの際は、日本赤十字社のHPより事前にご登録のうえお手続きをお願いします。「平成30年北海道胆振地震災害義援金」からご登録ください。

日本赤十字社HPより

## ワンポイント 健康コラム

### お餅って身体にいいの?!

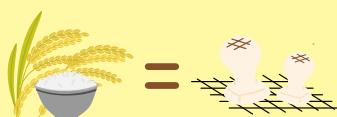
この季節になると目にしたり食べる機会が多いお餅。日本人の暮らしと古くからつながりのあるお餅ですが、実はとても栄養の高いパワーフードだということを知っていますか??



お餅には、エネルギーの源となる糖質(炭水化物)が豊富に含まれています。ごはん100gの炭水化物が37.1gなのに対し、お餅100gでは35%増しの50.3gも含まれているのです。

「お餅はカロリーが高い」と思われるがちですが、ごはん一杯と切り餅2個は、ほぼ同じカロリーなんですよ!

そしてごはんよりお餅の方が、多くの栄養素を摂取できます。



そして実は消化のいいお餅。

お米のでんぶん成分アミロペクチンは、水と一緒に加熱すると粘り気が出るという性質があります。

もちもちっとしているのは、もち米のほぼ100%がアミロペクチンだからなんです。アミロペクチンは、消化吸収に優れていて、少ない量でエネルギーを補給できます。

ゆっくりと消化吸収され、ゆっくりとエネルギーに変わるので持久力が必要な時に適しています。

「エネルギーを早く活用したい!」

そんな時はでんぶんを分解してくれる「大根」と一緒に食べるのが良いですよ♪

調理時間もかからず、食べやすく、腹持ちのいいお餅は朝食にピッタリですよ!!



普段皆さんはどういう食べ方をされていますか???

きなこやあんこで…醤油をつけて海苔で巻いて…お雑煮で…

一般的に多い食べ方でも、もちろん美味しいですが、

お餅は味やケセもないで他にも色々な食べ方ができますね。

食べ合わせによって効能がさらにアップすることや、

逆にお互いの栄養をかき消してしまうこともあります。



アレンジ料理もたくさんあるので、いろいろ試してみてはいかがでしょうか。



## 経理マンが行く 成年年齢引下

### 18歳から“大人”に!

成年年齢が、2022年4月から、現行の20歳から18歳に引き下げられます。成年年齢を18歳に引き下げる事は、18歳、19歳の若者の自己決定権を尊重するものであり、その積極的な社会参加を促すことになると考えられます。約140年ぶりに成年の定義が見直されることで、何が変わると、私たちの暮らしにどのような影響がもたらされるのか、今から心構えをしておきましょう。

### 成年に達すると何が変わる?

民法の成年年齢には、一人で有効な契約をすることができる年齢という意味と、父母の親権に服さなくなる年齢という意味があります。成年年齢の引下げによって、18歳・19歳の方は、親の同意を得ずに、様々な契約をすることができるようになります。例えば、携帯電話を購入する、一人暮らしのためのアパートを借りる、クレジットカードを作成する(支払能力の審査の結果クレジットカードの作成ができないことがあります。)、ローンを組んで自動車を購入する(返済能力を超えるローン契約と認められる場合、契約できないこともあります。)、といったことができるようになります。なお、2022年4月1日より前に18歳、19歳の方が親の同意を得ずに締結した契約は、施行後も引き続き、取り消すことができます。

また、親権に服することがなくなる結果、自分の住む場所(居所)を自分の意思で決めたり、進学や就職などの進路決定についても、自分の意思で決めることができるようになります。もっとも、進路決定について、親や学校の先生の理解を得ることが大切なことに変わりはありません。そのほか、10年有効パスポートの取得や、公認会計士や司法書士などの国家資格に基づく職業に就くこと(資格試験への合格等が必要です。)、性別の取扱いの変更審判を受けることなどについても、18歳でできるようになります。



### 成人式はどうなる?

成人式の時期や在り方にに関しては、現在法律による決まりではなく、各自治体の判断で実施されていますが、多くの自治体では1月の成人の前後に20歳の方を対象に実施しています。成年年齢が18歳に引き下がれた場合には、そもそも18歳の方を対象とするのか、高校3年生の1月という受験シーズンに実施するのか、2022年度は3学年分同時に実施するのかといった問題があると指摘されています。政府としては成年年齢引下を見据えた環境整備に関する関係府省庁連絡会議において、関係者の意見や各自治体の検討状況を取りまとめた上で情報発信し、各自治体がその実情に応じた対応ができるよう取り組んでいきたいと考えています。

### 青年年齢の引き下げで変わるもの・変わらないもの

18歳(成年)になったらできること	20歳にならないとできないこと(これまでと変わらないこと)
・親の同意がなくても契約できる	・飲酒をする
・公認会計士や司法書士、医師免許、薬剤師免許など国家資格を取る	・喫煙をする
・結婚	・競馬、競輪、オートレース、競艇などの投票権(馬券など)を買う
・性同一性障害の人が性別の取り扱いの変更審判を受けられる ※普通自動車免許の取得は従来と同様「18歳以上」で取得可能	・養子を迎える
	・大型・中型自動車免許の取得